東北大学大学院工学研究科航空宇宙工学専攻
特任研究員もしくは特任助教（研究）の公募

1. 職名：特任研究員もしくは特任助教（研究）．職位は経験等を踏まえて決定します．
2. 募集人員：1〜2 名
3. 所属：航空宇宙工学専攻 航空システム講座 空力設計学分野
4. 職務内容：東北大学大学院工学研究科 航空宇宙工学専攻 河合研究室では，文部科学省次世代計算科学グランドリーチプログラムの研究課題「流体科学を起点とする次世代計算科学基盤の創成と社会実装」（課題代表者：河合宗司）を推進しています．本課題では，流体科学を中核として計算科学をリードする理学・工学・情報科学の研究者が結集し，「富岳 NEXT」を見据えた次世代流体計算アルゴリズム，先端 AI との融合，データ駆動科学の研究を通じて，ポスト「富岳」時代を牽引する次世代計算科学基盤の創成を目指しています．さらに，この基盤を核として，複雑流体現象を支配する物理機構の解明と，その知見の社会実装に取り組んでいます．本公募では，下記のいずれかの研究テーマに関する研究業績または強い関心をお持ちで，本研究プロジェクトに主体的に取り組んでいただける方を募集します．

   ・高忠実な圧縮性流体解析に基づく複雑流体現象の解明とその社会実装

   ・「富岳 NEXT」を見据えた低精度演算手法を含む次世代流体計算アルゴリズム

   ・大規模複雑流体データから鍵となる物理機構を抽出する低次元化手法（DMD，レゾルベント解析，位相縮約，AI など）とそれに基づく流れ制御

   ・Agentic AI を活用した AI コーディング
5. 着任時期：2027 年 4 月 1 日以降のできるだけ早い時期（応相談）
6. 任期：単年度契約（年度ごとの評価に基づき，2030 年 3 月 31 日まで更新可能）
7. 待遇：年俸制（国立大学法人東北大学職員給与規程に基づき，学歴・職歴等を考慮して決定）．各種社会保険完備．別途，通勤手当を支給．住居手当は年俸に含まれます．賞与・退職金支給なし．
8. 応募資格：博士の学位を有するか，または着任時までに取得見込みの方．
9. 提出書類：
   (1) 履歴書（写真添付，連絡先明記）
   (2) 研究業績リストと主な論文 3 編（PDF）
   (3) これまでの研究概要と本研究プロジェクトにおける研究の展望をまとめたもの（A4 用紙 2 ページ以内）
   (4) 応募者について所見を伺える方（1 名以上）の氏名，所属，職位，電話番号，電子メールアドレス

10. 応募期限：2027 年 1 月 12 日（火）17 時（日本時間）必着．ただし，2026 年 12 月 21 日（月）以降，受付順に書類選考を開始します．適任者が決まり次第，募集を締め切ることがあります．

11. 応募方法：上記提出書類(1)～(4)をそれぞれ個別の PDF ファイルとし，件名を「特任研究員・特任助教応募書類（氏名）」として，下記提出先まで電子メールに添付してお送りください．(2)は業績リストと論文を 1 つの PDF にまとめても構いません．

12. 選考方法：書類審査を行った後，面接審査（オンライン）を行います．面接の詳細は書類審査通過者に別途連絡します．

13. 問合せ先・応募書類提出先：
東北大学大学院工学研究科 航空宇宙工学専攻 教授 河合宗司
E-mail：kawai@tohoku.ac.jp

備考：

・東北大学は多様性，公正性，包摂性（Diversity, Equity & Inclusion: DEI）を向上させる活動を推進しており，多様な人材の積極的な応募を歓迎します．
東北大学 DEI 推進宣言 WEB ページ https://dei.tohoku.ac.jp/vision/about/

・雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律第 8 条に基づき女性教員の在籍率を改善するための措置として，公正な評価に基づき職務に必要とされている能力が同等と認められる場合は，女性を優先的に採用します．

・学生および教職員が学業・研究・職務の遂行において，多様な性を尊重する環境を実現することを目的として，その方針と具体的な対応の内容を示した「東北大学-みんなが主役-多様な性に関するガイドライン」を制定しています．
ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン推進センター WEB ページ
https://dei.tohoku.ac.jp/vision/consulting/for_minority/

・東北大学には全学教職員が利用できる川内けやき保育園（定員 22 名）及び青葉山みどり保育園（定員 116 名）の他，大学病院所属の職員等が利用できる星の子保育園（定員 120 名）があり，全国の国立大学の事業所内保育施設として最大規模の保育環境が整っています．また，大学病院内に軽症病児・病後児保育室もあり，全学教職員が利用できます．

・その他，男性教職員の育児休業等促進策も含めた本学の両立支援，研究支援等の詳細及び男女共同参画の取組については，下記 URL をご覧ください．
ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン推進センター WEB ページ
https://dei.tohoku.ac.jp/vision/consulting/for_family/
人事企画部 WEB ページ https://c.bureau.tohoku.ac.jp/jinji-top/external/a-4-kosodate/